



農ある私たちはお野菜を見せびらかす～ 新長州ファイブ～

7月、アトランティックジャイアントを収穫することが出来ました。昨年度は病気により収穫することが出来なかった経験から得た知識を基に愛情をもって育てた結果、34kgのかぼちゃになりました。収穫後は新天町のBEER GURDENへの出荷をしました。34kgのかぼちゃを買う人がいないことは予想がついていたので、かぼちゃを持ち上げて重さを当てるが出来たら野菜を値引きするというゲーム形式にし、野菜は完売しました。自分たちが丹精込めて作った野菜が完売し、かぼちゃを通して老若男女問わず多くの方と関り楽しめたことは本当に農業をして良かったと感じる瞬間でした。最終的にかぼちゃはコンフリ宇部さんでくり抜いて解体し、切り出した可食部は天ぷらになりました。大きなかぼちゃでしたが以外にも包丁がスツと入り柔らかく、天ぷらはもっちりとした食感でかぼちゃの甘みはあるが青臭さが少ない物でした。ネットには食味に適さないという紹介が多かったのですが美味しかったです。



「かぼちゃ持ちませんか？」

防府農地再生プロジェクト～だおらーず～

8月18日、第1回目のイベントを開催できました。イベントまでの準備として、参加者を募集するためのチラシ作成・配布、イベント開催予定の土地の整備や畝づくり、肥料の散布や畝の調整、マルチシートをかぶせるなどを行いました。今回のイベントでは、ジャガイモを植える計画でしたが、注文していた秋植え種芋が出荷されていないというハプニングがありました。しかし、他の農業に関するプロジェクトを行っている方にアドバイスを頂いたりして、無事に用意することができました。イベント当日には9人の参加があり、ジャガイモの種芋を植えました。種芋を植える幅や種芋の正しい植え方など一緒に学びながら植えることができ、とても楽しいイベントとなりました。また、防府日報の方も取材に来ていただき、自分たちが行っているイベントの存在をより多くの方に知っていただける良い機会となりました。9月には、小学生109名と作業する予定のためしっかりと準備を行っていこうと思います。



ジャガイモ植え付けのイベントの様子

今あるものを長く大切に。～MAISON YMGT～

8月は古着回収ボックスの作成、古着回収イベントの場所・日時を決定、チラシの作成に力を入れて活動しました。古着回収ボックスは、様々な情報を調べているうちに、自分達のイメージに合っているものを見つけることができました。その写真を参考に、古着回収ボックスを作成しました。実際に作っていると、もっとこうした方がいいんじゃないかといった意見が数多く出ました。そのため、想定よりも多くの時間がかかりましたが、満足のいく出来になったと感じています。また、フジグラン宇部さんにお話を聞いて頂き、古着回収イベントのスペースを貸していただけることになりました。10月5日の10:00から17:00、フジグラン宇部さんの一階特設会場で、古着回収イベントを開催することになりました。多くの人に見てもらえるように試行錯誤しながらイベントのチラシを作成しました。ぜひお越しください。



古着回収イベントのチラシ

おもしろプロジェクトに関するお問い合わせは
自主活動ルームにて受け付けています